

公 示

「災害等における徳山ダム管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書」について

標記について、協定締結希望者を募集いたしますので、参加を希望される方は下記により申請してください。

令和4年10月13日
独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所長 有馬 慎一郎

1. 協定の概要

(1) 協定名 災害等における徳山ダム管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書

(2) 業務の範囲

次の①～⑥のいずれか、または複数とします。

- ① 常用洪水吐き設備 : 主ゲート2門、修理用ゲート2門
- ② 非常用洪水吐き設備 : 主ゲート4門
- ③ 利水放流設備 : 主 管 (主ゲート1門、副ゲート1門)
分岐管 (主ゲート1門、副ゲート1門)
- ④ 水位低下用放流設備 : 主ゲート1門、副ゲート1門
- ⑤ 選択取水設備 : 取水ゲート (上・下段扉) 1門
底部取水ゲート 1門
利水修理用ゲート 1門
- ⑥ 堤体内排水設備 : 堤体内排水ポンプ 3台
浸透流観測室排水ポンプ 3台

なお、設備仕様は別紙1のとおり。

(3) 活動の内容 独立行政法人水資源機構徳山ダム管理所で管理する機械設備において、災害等が発生した場合の施設の応急対策について、相互に協力し速やかに実施するものです。

(4) 協定の内容等 協定締結当日から令和5年3月31日まで
詳しくは、別添の協定書(案)を参照願います。

2. 参加資格

次に掲げる条件を満たしている者であることとします。

(1) 以下の各号に該当しない者であることとします。

- ① 協定を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者とします。
- ② 独立行政法人水資源機構(以下「機構」という。)が発注した工事の請負契約において、本公示の日から過去2年以内に次の(A)から(G)までのいずれかに該当する事実があると認められる者とします。
 - (A) 契約の履行に当たり、故意に工事を粗雑にした事実
 - (B) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した事実
 - (C) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた事実
 - (D) 監督又は検査の実施に当たり、役員又は職員の職務の執行を妨げた事実
 - (E) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった事実
 - (F) 受注者の責めに帰すべき事由により契約解除をした事実
 - (G) (A)から(F)までのいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した事実

- ③ 機構と締結した請負契約に基づく賠償金、損害金、違約金又はこれらの遅延利息を支払っていない者とします。
 - ④ 会社更生法（平成14年法律第154号。以下同じ。）に基づく会社更生手続きの開始若しくは民事再生法（平成11年法律第225号。以下同じ。）に基づく再生手続開始がなされ一般競争（指名競争）参加資格の再審査に係る認定を受けていない者又は手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、経営状態が著しく不健全であると認められる者とします。
 - ⑤ 協定参加資格確認申請書若しくは添付書類中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載をしなかった者としてします。
 - ⑥ 営業に関し法律上必要とされる資格を有しない者としてします。
- (2) 下記に掲げる条件を満たしていること。
- ① 機構における令和3・4年度一般競争（指名競争）参加資格業者のうち「機械設備工事」の認定を受けており、かつ建設業法に基づく「鋼構造物工事業（希望設備が1.（2）に示す①、②、③、④、⑤の場合）」又は「機械器具設置工事業（希望設備が1.（2）に示す⑥の場合）」の許可を受けていること。ただし、本公示時に認定を受けていない者についても、協定参加資格確認申請書を提出することができるが、本公示の受付締切日時において、一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていることとします。
- (3) 会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、一般競争（指名競争）参加資格の再審査に係る再認定を受けていることとします。
- (4) 下記①の条件を満たす同種工事の施工実績を有していること。なお、実績については②から⑤に示す条件等によるものとします。
- ① 協定参加資格確認申請書の提出期限までに元請として完成・引渡し完了した同種工事の施工実績を有していること。
 - ② 同種工事の施工実績は、可能な限り一般財団法人日本建設情報総合センター（J A C I C）の工事実績情報サービス（以下「CORINS」という。）に登録されている工事から選定してください。
 - ③ 単体として協定参加資格確認申請書を提出する場合に、共同企業体の構成員としての同種工事の施工実績とするときは、出資比率20%以上の場合に限ることとします。
 - ④ 同種工事の発注者から企業に対して通知された工事成績評定表の評定点が65点以上であることとします。
なお、65点未満の場合は同種工事の施工実績として認めません。
 - ⑤ 工事成績評定が実施されていない実績や評定点が企業に通知されていない実績を同種工事の施工実績とする場合は、発注者の証明を受けた施工証明書（例：様式2関係）又は、検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）をもって65点とみなします。

【同種工事として認める施工実績の要件】

希望設備が1. (2)に示す①、②、③、④、⑤の場合（ゲート設備）

次の(A)又は(B)に示すいずれかの工事の施工実績とする。

(A) ダム用ゲート設備の製作・据付を元請けで行った施工実績

(B) ダム用ゲート設備のうち、主たる機器等の整備を元請けで行った施工実績

※「ダム用ゲート設備」とは、基礎地盤から堤頂までの高さが一五メートル以上のダムに設置されるゲート設備をいう。ただし、減勢池内、取水口、沈砂池及び水槽に設置されるゲート設備並びに修理用ゲート設備は除く。

※「製作・据付」とは、自らゲート設備全体のシステム設計及び製作をし、設備全体を現場施工した工事をいう。

※「システム設計」とは、ダム・堰施設技術基準にある「構造設計」「開閉装置設計」等をいう。

※「主たる機器等の整備」とは、扉体の水密ゴム取替、電動ワイヤロープウィンチ式開閉装置の減速機、制動機、電動機、ワイヤロープの取替、油圧式開閉装置の油圧シリンダ分解整備、油圧ユニット更新、操作制御設備の機側操作盤更新のいずれかを行ったものをいう。

希望設備が1. (2)に示す⑥の場合（ポンプ設備）

次の(A)又は(B)に示すいずれかの工事の施工実績とする。

(A) 揚排水ポンプ設備の製作又は購入・据付を元請けで行った施工実績

(B) 揚排水ポンプ設備の主ポンプ設備の整備を元請けで行った施工実績

※「揚排水ポンプ設備」とは、揚排水ポンプ設備技術基準（(社)河川ポンプ施設技術協会）の定義によるものとし、対象設備区分は主ポンプ、駆動装置、系統機器、電気設備の全てをいう。

※「製作又は購入・据付」とは、ポンプ設備全体のシステム設計を行い、製作又は購入して、設備全体の現場据付・試運転調整を施工した場合をいう。

※「システム設計」とは、主ポンプの諸元に係わる設計、運転操作に係わるフローの設計、必要な補機構成の設計等、ポンプ設備構築に係わる設計をいう。

※「整備」とは、主ポンプ設備（主ポンプ及び電動機）の更新又は主ポンプの分解整備を行い、現地で試運転調整を実施した場合をいう。

(5) 協定参加資格確認申請書の提出期限の日までに、機構から工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（以下『指名停止措置要領』という。）に基づき、木曾川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

(6) 機構が発注した工事のうち、令和2年1月1日から令和3年12月31日までの2年間に元請けとして完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工種「機械設備工事」の工事成績評定表の評定点の年平均が2年連続で65点未満でないこととします。

(7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、機構発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこととします。

3. 協定締結者の決定方法

(1) 協定の締結は、2.に掲げる参加資格を満たしている方と行います。

(2) 申請は希望設備を記入のうえ、申請してください。

(3) 1社において複数の設備について締結することができることとします。

4. 担当窓口

〒501-0815 岐阜県揖斐郡揖斐川町開田448

独立行政法人水資源機構 徳山ダム管理所 管理課 小鹿

電話0585-52-2910 FAX0585-52-2325

本件に係る問い合わせは、9時～17時（土曜日、日曜日及び祝日並びに12時～13

時までを除く)まで。

5. 参加資格の確認等

(1) 申請書の作成

協定の締結を希望されるかたは、下記資料を作成し提出願います。

- ① 協定参加資格確認申請書
- ② 同種工事の施工実績
- ③ 業務希望調査表

(2) 申請書の提出

申請書については、以下のとおり提出願います。

- ① 提出方法：申請書の提出は、持参又は郵送とします。
- ② 受付期間：令和4年10月13日（木）から令和4年12月12日（月）までの休日を除く毎日、9時から17時（12時～13時までを除く）までとします。
- ③ 提出先：4. に同じ。

(3) その他

- ① 提出された申請書は、本協定の参加資格確認以外に無断で使用しません。
- ② 提出された申請書は返却しません。

6. 協定締結者等への通知

(1) 通知方法

協定締結者へは書面をもって、令和4年12月14日（水）までに通知します。

- (2) 申請書を提出した者のうち、協定締結者として選定しなかったものに対しては、選定しなかった旨とその理由（非選定理由）について令和4年12月14日（水）までに書面をもって徳山ダム管理所長から通知します。

7. 協定締結者として選定しなかった者に対する理由の説明

- (1) 協定締結者として選定しなかった者は、徳山ダム管理所長に対して選定しなかった理由について、次に従い、書面（様式は自由）により説明を求めることができます。

- ① 提出期限：令和4年12月23日（金）まで
- ② 提出先：4. 担当窓口と同じ。
- ③ 提出方法： 郵送（信書として送達し、かつ、配達記録が残る方法）により提出することとし、電送によるものは受け付ません。

- (2) 徳山ダム管理所長は、説明を求められたときは、令和4年12月27日（火）までに説明を求めた者に対し書面によりFAXで回答します。当日までに回答が届かない場合は、4. 担当窓口までに問い合わせをしてください。

8. その他

- (1) 本協定を締結した者で、独立行政法人水資源機構が実施する一般競争入札における総合評価落札方式に係る工事の入札に応じる場合、総合評価の評価項目に「地域への貢献（災害協定等）」が設定されていれば、「地域への貢献」については評価点が加点されます。

協定参加資格確認申請書提出時のチェックリスト

協定参加資格確認申請書提出時には、本チェックリストにより提出書類が添付されていることを確認ください。

- 協定参加資格確認申請書（様式1） → 必須提出
- 同種工事の施工実績（様式2） → 必須提出
- 「業務希望調査表」（様式3） → 必須提出
- 様式2に係る契約書等の写し → CORINS登録がない場合

これらの添付資料が未提出の場合は、原則協定参加資格確認申請書は無効（参加資格なし）となりますのでご注意ください。

別記様式1

協 定 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和4年〇月〇日

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所長 有馬 慎一郎 殿

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇番
商号又は名称 〇〇〇株式会社
代表者氏名 代表取締役社長
〇〇 〇〇 印

令和4年10月13日付けで募集のありました「災害等における徳山ダム管理
所機械設備の応急対策業務に関する協定書」に係る参加資格について確認さ
れたく、下記の書類を添えて申請します。
なお、問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 1 同種工事の施工実績 (様式2)
- 2 業務希望調査表 (様式3)
- 3 1に係る契約書等の写し (CORINS登録がない場合)
- 4 問い合わせ先

担当者氏名 : 〇〇 〇〇
担 当 部 署 : 〇〇〇本(支)店〇〇部〇〇課
電 話 番 号 : (代) 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 [(内) 〇〇〇〇]
F A X 番 号 : 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
[1 / 〇]

様式2 同種工事の施工実績

様式3 業務希望調査表

契約書等の写し (CORINS登録がない場合)

注) 表及び裏表紙に割印する。代表者が記名押印する場合は、使用印鑑届(使用する日の3箇月前までの印鑑証明書(コピーでも可)添付必要)を、また、代表者以外の者が記名押印する場合は代表者からの委任状も併せて提出のこと。ただし、過去にご提出頂いており、記載事項に変更がない場合は提出不要です。

協 定 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和4年〇月〇日

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所長 有馬 慎一郎 殿

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇番
商号又は名称 〇〇〇株式会社
代表者氏名 代表取締役社長
〇〇 〇〇 印

令和4年10月13日付けで募集のありました「災害等における徳山ダム管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書」に係る参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 1 同種工事の施工実績 (様式2)
- 2 業務希望調査表 (様式3)
- 3 1に係る契約書等の写し (CORINS登録がない場合)
- 4 問い合わせ先
担当者氏名 : 〇〇 〇〇
担当部署 : 〇〇〇本(支)店〇〇部〇〇課
電話番号 : (代) 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 [(内) 〇〇〇〇]
FAX番号 : 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

同種工事の施工実績

会社名：〇〇〇(株) _____

工 事 名 称 等	工 事 名 称	〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事 (CORINS登録番号：)
	発 注 機 関 名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	施 工 場 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇地先
	契 約 金 額	〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
	工 期	自 平成〇〇年〇月〇日 ~ 至 平成〇〇年〇月〇日 (〇〇〇〇年) (〇〇〇〇年) (西暦)
	受 注 形 態 等	単体 / 〇〇・〇〇JV (自社出資比率〇〇%)
	JVの構成業者名	〇〇建設(株)、△△建設(株)
工 事 概 要	工 種	〇〇工事
	規模・寸法等	

- ① 同種工事の施工実績は3件までとする。
- ② 同種工事の施工実績は、可能な限りCORINSに登録されている工事から選定すること。
- ③ 同種工事の施工実績が、CORINSに登録されている工事については、工事实績カルテ(契約データ、技術データ)の写し、工事内容が確認できる書類(特記仕様書、図面等)の写しを添付すること。
- ④ 同種工事の施工実績が、CORINSに登録されていない工事については、発注者の証明を受けた施工証明書(例：様式2関係)又は検査に合格したことを証明する書類(完成認定書等の写し)、契約書の写し(工事名、工期、発注機関名、契約書の両当事者の記名捺印がされている部分)、工事内容が確認できる書類(特記仕様書、図面等)の写しを添付すること。
- ⑤ 工事成績評価が実施されている同種工事を施工実績とする場合は、工事成績評価(結果)通知書の写しを添付すること。
- ⑥ 工事成績評価が実施されていない実績や評定点が企業に通知されていない実績を同種工事の施工実績とする場合は、発注者の証明を受けた施工証明書(例：様式2関係)又は検査に合格したことを証明する書類(完成認定書等の写し)を添付すること。

※ 記載の欄の明示は記入例である。

[○/○]

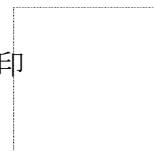
(例：様式2関係)

施 工 証 明 書

令和4年〇月〇日

〇〇建設株式会社
〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇土木事務所
〇〇 〇〇 〇〇 印



下記工事を施工し、完成したことを証明します。

工 事 名 〇〇〇〇〇〇工事

工 事 場 所 〇〇県〇〇市〇〇町地内

請負代金額 ¥〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇-

工 期 自 平成〇年〇月〇日
 至 平成〇年〇月〇日

工事の内容

従事技術者 監理技術者 〇〇 〇〇

従 事 期 間 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日

[〇/〇]

業務希望調査表

協定締結の希望設備

設 備 名	希望の有無
①常用洪水吐き設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない
②非常用洪水吐き設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない
③利水放流設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない
④水位低下用放流設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない
⑤選択取水設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない
⑥堤体内排水設備	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する ・希望しない

※ 「希望の有無」欄は、 希望する・希望しない のいずれかを記載する。

[○/○]

設備仕様一覧表

- ① 常用洪水吐き設備
- ② 非常用洪水吐き設備
- ③ 利水放流設備
- ④ 水位低下用放流設備
- ⑤ 選択取水設備
- ⑥ 堤体内排水設備

		①		②	
設備の名称		常用洪水吐き設備		非常用洪水吐き設備	
ゲートの名称		常用洪水吐きゲート	常用洪水吐き修理用ゲート	非常用洪水吐きゲート	
場所	水系名・河川名	木曾川水系揖斐川			
	地名	岐阜県揖斐郡揖斐川町開田地内			
製作据付会社名		J F E エンジニアリング株式会社	川崎重工業株式会社	日立造船株式会社	
完成年月		平成17年10月	平成17年10月	平成17年12月	
門数		2門	2門	4門	
扉体・戸当り	ゲート形式	摺動式ラジアルゲート	スライドゲート	ラジアルゲート	
	純径間×有効高	4.100m×4.100m	4.100m×7.000m	13.400m×10.950m	
	水密方式	ゴム不連続式四方ゴム水密	後面四方ゴム水密	前面三方ゴム水密	
開閉装置	開閉方式	揺動式油圧シリンダ式	1M2D 電動ワイヤロープウィンチ式	1M2D 電動ワイヤロープウィンチ式	
		開閉速度	0.3m/min (垂直平均)	0.3m/min	0.3m/min (垂直平均)
	揚程	5.3m	14.6m	9.15m	
	操作方式	機側及び遠方	機側	機側及び遠方	
	動力	常用	[油圧ユニット] ポンプ吐出量：23.1L/min×2台 電動機：7.5kw×2台 ユニット数：2基(1基/門) メーカー：(株)トキメック・ラシステムズ	電動機 3φ440V 2.2kw×1台	電動機 3φ440V 11kw×1台
		予備	—	—	可搬式開閉装置 セワハンドラー (UHA-3.5型)
	動力源	常用	商用3φ440V 60Hz	商用3φ440V 60Hz	商用3φ440V 60Hz
		予備	管理所予備発電装置 ディーゼル発電機 375KVA×1台、250KVA×1台		
	減速機	形式	—	ヘリカル減速機	ヘリカル減速機
		規格	—	SGC055P4, i=1/400	SGC055R4, i=1/315.95
メーカー		—	住友重機械工業(株)	住友重機械工業(株)	
制動機	—	電動油圧押上ブレーキ・電磁ブレーキ	電動油圧押上ブレーキ・電磁ブレーキ		
休止装置	フック引掛式(手動式)	フック引掛式(自動着脱式)	—		
付属設備		<ul style="list-style-type: none"> 底部空气管、副空气管 充水装置 片吸込渦巻ポンプ 5.5kw×1台 真空ポンプ 1.5kw×1台 電動仕切弁(250A)0.2kw×1台 手動仕切弁(250A)×1台 階段、手摺、操作橋 	<ul style="list-style-type: none"> 点検歩廊、階段 	<ul style="list-style-type: none"> 点検歩廊、階段 角落しゲート 純径間13.4m×扉高7.8m(6段) リフティングビーム 	
塗装仕様	扉体	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	エポキシ+フッ素樹脂系	エポキシ+フッ素樹脂系	
	開閉装置	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	
	付属設備	溶融亜鉛メッキ(階段、手摺、操作橋)	—	—	

③					
設備の名称		利水放流設備			
ゲートの名称		利水放流主管主ゲート	利水放流主管副ゲート	利水放流分岐管主ゲート	利水放流分岐管副ゲート
場所	水系名・河川名	木曽川水系揖斐川			
	地名	岐阜県揖斐郡揖斐川町東杉原地内			
製作据付会社名		三菱重工業株式会社			
完成年月		平成18年9月			
門数		1門	1門	1門	1門
扉体・戸当り	ゲート形式	ジェットフローゲート	高圧スライドゲート	ジェットフローゲート	高圧スライドゲート
	純径間×有効高	φ1,900mm	φ2,150mm	φ850mm	φ1,000mm
	水密方式	前面四方金属水密	後面四方金属水密	前面四方金属水密	後面四方金属水密
開閉装置	開閉方式	油圧シリンダ式	油圧シリンダ式	油圧シリンダ式	油圧シリンダ式
	開閉速度	0.1m/min	0.1m/min	0.1m/min	0.1m/min
	揚程	2.25m	2.60m	1.10m	1.25m
	操作方式	機側及び遠方	機側	機側及び遠方	機側
動力源	常用	〔油圧ユニット〕 ポンプ吐出量：30L/min×2台 電動機：15kw×2台 ユニット数：1基 メーカー：(株)ユーテック		〔油圧ユニット〕 ポンプ吐出量：16L/min×2台 電動機：5.5kw×2台 ユニット数：1基 メーカー：(株)ユーテック	
	予備	管理所予備発電装置 ディーゼル発電機 375KVA×1台、250KVA×1台			
休止装置		—	手動ねじ込み式	—	手動ねじ込み式
付属設備		<ul style="list-style-type: none"> 給気管 空気弁(φ1,100mm)×1台 手動仕切弁(φ1,100mm)×1台 充水装置 手動仕切弁(200A)×2台 点検設備(点検架台、防護柵、階段、梯子) 		<ul style="list-style-type: none"> 給気管 空気弁(500A)×1台 手動仕切弁(500A)×1台 充水装置 手動仕切弁(200A)×2台 点検設備(点検架台、防護柵、階段、梯子) 	
利水・水低ゲート室 天井クレーン		形式：25t電動横行ホイスト(2台) メーカー：三菱電機ホイスト(型式：S-25-HD)			
塗装仕様	扉体	エポキシ+ポリウレタン樹脂系(露出部)		エポキシ+ポリウレタン樹脂系(露出部)	
	開閉装置	エポキシ+ポリウレタン樹脂系		エポキシ+ポリウレタン樹脂系	
	付属設備	エポキシ+ポリウレタン樹脂系		エポキシ+ポリウレタン樹脂系	

		④	
設備の名称		水位低下用放流設備	
ゲートの名称		水位低下用放流主ゲート	水位低下用放流副ゲート
場所	水系名・河川名	木曾川水系揖斐川	
	地名	岐阜県揖斐郡揖斐川町東杉原地内	
製作据付会社名		三菱重工業株式会社	
完成年月		平成18年9月	
門数		1門	1門
扉体・戸当り	ゲート形式	高压スライドゲート	高压スライドゲート
	純径間×有効高	1.800m×2.600m	1.800m×2.600m
	水密方式	後面四方金属水密	前面四方ゴム水密
開閉装置	開閉方式	油圧シリンダ式	油圧シリンダ式
	開閉速度	0.1m/min	0.1m/min
	揚程	3.10m	4.40m
	操作方式	機側及び遠方	機側
動力源	常用	〔油圧ユニット〕 ポンプ吐出量：20L/min×2台 電動機：11kw×2台 ユニット数：1基 メーカー：(株)ユーテック	
	予備	商用3φ440V 60Hz 管理所予備発電装置 ディーゼル発電機 375KVA×1台、250KVA×1台	
休止装置		—	手動ねじ込み式
副ゲート点検用 締切ゲート		—	形式：高压スライドゲート 数量：1門 純径間×有効高：2.650m×0.885m 水密方式：後面四方金属水密 開閉方式：手動スライド式
付属設備		<ul style="list-style-type: none"> ・給気管 空気弁(φ1,100mm)×1台 手動仕切弁(φ1,100mm)×1台 ・充水装置 手動仕切弁(200A)×2台 ・点検設備(点検架台、防護柵、階段、梯子) 	
利水・水低ゲート室 天井クレーン		形式：25t電動横行ホイスト(2台) メーカー：三菱電機ホイスト(型式：S-25-HD)	
塗装仕様	扉体	エポキシ+ポリウレタン樹脂系(露出部)	
	開閉装置	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	
	付属設備	エポキシ+ポリウレタン樹脂系	

		⑤			
設備の名称		選択取水設備		利水放流設備	
ゲートの名称		選択取水ゲート	底部取水ゲート	利水修理用ゲート	
場所	水系名・河川名	木曾川水系揖斐川			
	地名	岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山地内			
製作据付会社名		石播・三井特定建設工事共同企業体			
完成年月		平成19年2月			
門数		1門	1門	1門	
扉体・戸当り	ゲート形式	鉛直直線多段式ローラゲート	ローラゲート	高圧スライドゲート	
	純径間×有効高	11.0m×45.5m (5段)	11.0m×5.0m	5.0m×5.0m	
	水密方式	前面三方ゴム水密および扉間ゴム水密	後面四方ゴム水密	前面三方ゴム水密	
開閉装置	開閉方式	1M2D(上・下段扉各1台) 電動ワイヤロープウィンチ式	1M2D 電動ワイヤロープウィンチ式	1M2D 電動ワイヤロープウィンチ式	
	開閉速度	0.3m/min	0.3m/min	0.3m/min (垂直平均)	
	揚程	上段扉：40.9m 下段扉：47.0m	46.1m	60.15m	
	操作方式	機側及び遠方、機側自動	機側	機側	
	動力	常用	電動機 3φ440V 上段扉：30kw×1台 下段扉：22kw×1台	電動機 3φ440V 5.5kw×1台	電動機 3φ440V 3.7kw×1台
		常用	商用3φ440V 60Hz	商用3φ440V 60Hz	商用3φ440V 60Hz
	減速機	形式	ヘリカル減速機	ヘリカル減速機	ヘリカル減速機
		規格	上段扉 SGD115P5A, i=1/538.45 下段扉 SGD105P5A, i=1/491.36	SGD065P4, i=1/361.96	SGD060P4, i=1/400
	メーカー	住友重機械工業(株)			
	制動機	電動油圧押しブレーキ・電磁ブレーキ		電動油圧押しブレーキ・電磁ブレーキ	電動油圧押しブレーキ・電磁ブレーキ
休止装置	フック引掛式(手動式):整流板+1段扉 主ロープ支持式：1段扉～3段扉 吊下式(吊環)：4段扉～5段扉		吊下式(吊環)	フック引掛式(手動式)	
保安ゲート	-		形式：フラップゲート(内蔵式) 寸法：3.783m×3.277m	-	
充水バルブ	-		-	形式：スライド式バルブ(内蔵式) 寸法：φ250mm	
付属設備	・点検架台、梯子 ・塔内水位計(水晶式)		・点検架台、梯子	・点検架台、梯子	
塗装仕様	扉体	タールエポキシ樹脂系		タールエポキシ樹脂系	
	開閉装置	エポキシ+ポリウレタン樹脂系		エポキシ+ポリウレタン樹脂系	
	付属設備	タールエポキシ樹脂系		タールエポキシ樹脂系	

		⑥	
設備の名称		堤内排水ポンプ設備	
設備の固有名称		堤体内排水ポンプ	浸透流観測室排水ポンプ
場所	水系名・河川名	木曾川水系揖斐川	
	地名	岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山内地内	
製作据付会社名		株式会社鶴見製作所	
完成年月		平成18年9月	
台数		3台	3台
ポンプ仕様	ポンプ形式	水中モータポンプ	水中モータポンプ
	口径	100mm	(常時用) 150mm×1台 (降雨時用) 200mm×2台
	排水量	1.0m ³ /min・台	(常時用) 1.5m ³ /min・台 (降雨時用) 5.5m ³ /min・台
	揚程	48.0m	(常時用) 27.0m (降雨時用) 28.0m
	電動機出力	22kw	(常時用) 15kw (降雨時用) 55kw
	操作方式	機側および機側自動	機側および機側自動
	動力源	常用	商用3φ440V 60Hz
	予備	管理所予備発電装置 ディーゼル発電機 375KVA×1台、250KVA×1台	
付属設備		<ul style="list-style-type: none"> ・仕切弁(100mm)×3台 ・逆止弁(100mm)×3台 ・急速空気弁(75mm)×2台 ・補修弁(75mm)×2台 ・電磁流量計(150A)×1台 ・フローサ仆(150A)×2台 ・水位検出器×1式 (電極式、フロートスイッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕切弁(150mm)×1台 ・仕切弁(200mm)×2台 ・逆止弁(150mm)×1台 ・逆止弁(200mm)×2台 ・水位検出器×1式 (電極式、フロートスイッチ)